

公益社団法人 日本地下水学会

2023 年度 第 8 回 理事会議事録

1. 開催日時：2024年2月17日（土） 13:30～17:00

2. 開催場所：京橋プラザ区民館 2 号室、Web会議

3. 理事総数：14人

4. 出席理事数：14人

○：出席、×：欠席

理事	伊藤 浩子	○	理事	蛭原 雅之	○
理事	遠藤 崇浩	○*	理事	久保田 富次郎	○
理事	阪田 義隆	○	理事	杉田 文	○
理事	瀬尾 昭治	○	理事	高木 一成	○
理事	竹内 真司	○	理事	辻村 真貴	○
理事	中島 誠	○	理事	宮越 昭暢	○*
理事	山中 勝	○	理事	吉田 広人	○*

*Web にて出席、他は開催場所にて出席

5. 出席監事数：2人

○：出席、×：欠席

監事	高坂 信章	○	監事	五藤 幸晴	○
----	-------	---	----	-------	---

*Web にて出席、他は会議室にて出席

6. 議長の氏名：会長 杉田 文

代表理事 杉田 文は、上記のとおり定足数にたる理事の出席があったので、13時30分本理事会の開会を宣した。

7. 代表理事の活動状況

- ・ 12月28日（木）：地球惑星科学委員会合同分科会および地球惑星科学次世代育成分科会 出席
- ・ 1月15日（月）：国際水文地質学会（IAH）日本支部総会 出席
- ・ 1月30日（火）：日本地下水学会「令和6年能登半島地震 緊急調査報告会」参加
- ・ 2月9日（金）：国際水文地質学会（日本支部）International Symposium Groundwater Sustainability 講演

8. 決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名：該当する理事はいない。

9. 議事録作成者：理事 蛭原 雅之

10. 理事会資料

- ・ 資料 1 : 2023年度 第8回理事会 議事次第

- ・ 資料 2 : 2023年度 第7回理事会 議事録
- ・ 資料 a (8種) : 審議資料
- ・ 資料 b (5種) : 協議資料
- ・ 資料 c (9種) : 報告資料

【審議事項】

第1号議案：入会の承認（総務委員会：資料a審議_13(総)-1)

- ・ 正会員3名について、入会を承認した。また、準会員4名について、正会員への会員資格変更を承認した。

第2号議案：理事会体制の一部変更について（総務委員会：資料a審議_13(総)-2)

- ・ 一身上の都合による南部理事の辞任を踏まえ、役員体制を一部変更し、竹内副会長が表彰委員長を兼務、また、瀬尾副会長は表彰委員長の兼務を解き、会計委員長を兼務することとした。

第3号議案：70周年事業準備資金の特費設定について（総務委員会：資料a審議_13(総)-4,5,6)

- ・ 特定費用準備資金として、新たに「70周年事業準備資金」を保有することについて、特定費用準備資金等取扱規程 第5条に基づき承認した。

第4号議案：2024年度事業計画（案）（総務委員会：資料a審議_13(総)-3)

- ・ 「公益社団法人 日本地下水学会2024年度 事業計画書（案）」について、一部修正の上で修正案を再審議し、承認した。

第5号議案：2024年度予算（案）（会計委員会：資料a審議_11(会)-1,2)

- ・ 「公益社団法人 日本地下水学会2024年度 予算（案）」について、原案の通り承認した。

【協議事項】

①ストリーミング配信における謝金規程等について（企画委員会：資料b協議_03(企)

- ・ 講演・セミナー等の録画によるストリーミング配信時の著作権の取り扱いについて協議し、最初のオンライン配信段階でストリーミング配信時の著作権について言及しておく等の配慮を要する点について確認した。総務委員会で他学会の対応事例等を調査し、著作権規程の改定案を検討する。

②「流域・地下水調査法講習会」（仮）について（企画委員会：資料b協議_03(企)

- ・ 流域地下水調査法講習会（仮）の内容、講師人選等について説明があり、意見交換を行った。

③オープンアクセス化にともなう今後の対応について（編集委員会：資料b協議_06(編)

- ・ 過去の論文にさかのぼってのオープンアクセス化は行わない方針とすることを確認した。著作権規程の改定を要する部分があるため、編集委員会と総務委員会で改定案を検討する。

④各委員会の決算報告のお願い（会計委員会：資料b協議_11(会)

- ・ 会計委員会より各委員会へ決算報告の依頼、および3月27日までに支払い・入金等を終えて報告するようにとの要請があった。

⑤2023年度監査実施のお願い（会計委員会：資料b協議_11(会)

- ・ 会計委員会より監事に、2023年度の監査実施の依頼があった。

⑥2023年度学会表彰について（表彰委員会：資料b協議_12(表)

- ・ 2023年度の学会表彰について、名誉会員、永年会員功労賞受賞者候補の表彰委員会における審議結果が報告され、次回理事会において審議予定であることが伝えられた。

⑦各委員会主管行事におけるCPD付与条件について

- ・ オンライン開催のセミナー等におけるCPD付与条件について各委員会の運用状況を確認し、情報共有し

た。今後も、CPD付与条件は、行事の内容等に応じて各委員会の運用で対応することを確認した。

⑧大災害時の学会としての対応について

- ・ 大地震時の学会公式対応について協議し、能登半島地震に関しては、広報・IT委員会に学会が保有する情報等を集約し、HP上で発信することを確認した。

⑨第21回日本学術振興会賞への対応について

- ・ 日本学術振興会賞の受賞候補者への地下水学会からの推薦について協議した。理事から名前の挙がった方について情報収集し、必要に応じて臨時審議を行う。

⑩IGRACからの日本の地下水データに関する要請について（総務委員会：資料b協議_13(総)）

- ・ IGRACから、日本の地下水データの現状についてまとめて報告してもらえる組織または個人を推薦してほしいとの依頼があったことが報告され、当面、阪田調査・研究委員長が担当として対応に当たることとなった。

【報告事項】

企画委員会：(資料c報告_03(企))

- ・ 論文解説セミナーの第1回（3月16日（土））と第2回（4月18日（木））の開催予定、および第3回以降の依頼予定が報告された。
- ・ 石油技術協会とのワークショップの状況報告があった。

行事委員会：(資料c報告_04(行))

- ・ 秋季講演会（11月16日（木）～18日（土）、富山県民会館）について、若手優秀講演賞の採点結果が報告された。
- ・ 2024年春季講演会および秋季講演会の準備状況が報告された。また、2025年春季講演会について、北里大学相模原キャンパスを開催予定地とすることが報告された。

渉外委員会：(資料c報告_05(渉))

- ・ 2023年度オンライン公開講座「地下水のきほん」について、第2回「地下水のみかた」（1月26日（金））の開催結果が報告された。
- ・ 2024年度オンライン公開講座「地下水のきほん」、および2024年度地下水学会春季大会「地下水ガバナンスセッション」の検討状況が報告された。

編集委員会：(資料c報告_06(編))

- ・ Scopus登録が無事完了したことが報告された。また、Web of Science登録の対応状況が報告された。
- ・ 査読辞退者が多く査読作業が滞る事例が頻発している状況、および対応として、誌面において2年に1度、査読に対する「謝辞」を掲載することとし、66巻1号に掲載したことが報告された。

調査・研究委員会：(資料c報告_07(調))

- ・ 令和6年能登半島地震に関連して、委員会内有志による現地調査、能登半島地震関連ページの立ち上げ、緊急調査報告会（1月30日、オンライン開催）等の対応を行ったことが報告された。
- ・ 各研究グループの活動状況の報告があった。

広報・IT委員会：(資料c報告_09(広))

- ・ 前回理事会以降の活動状況、直近2カ月の学会ホームページへのアクセス状況等が報告された。
- ・ ウェブサイトリニューアルの進捗状況、スケジュール、およびリニューアル後のウェブサイト年間保守管理を発注したことが報告された。
- ・ google workspaceの導入に向けた準備状況が報告された。

会計委員会：(資料c報告_11(会)-1,2)

- ・ 2月8日現在の会員数、会費納入状況および収入・支出状況等が報告された。

総務委員会：(資料c報告_13(総)-1,2)

- ・ 後援共催等の対応状況が報告された。
- ・ 次回以降の理事会は2024年4月20日（土）、および5月11日（土）を予定する。

以上をもって議事を終了したので、議長は17時00分閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し、代表理事及び監事が次に記名、押印する。

2024年3月28日

公益社団法人日本地下水学会 理事会